

第36回

幕田魁心の書

－ 伝統のその先へ －



「龍」

2026年1月30日[金] - 2月5日[木] 上野の森美術館
10:00~17:00 (最終日は13:00迄) [入場料1000円]

幕田魁心の書

総壁面300mへ挑戦



この度、今や世界の人々が集う上野公園の一角にある上野の森美術館において個展を開催する運びとなりました。私にとりましては、全館壁面300mへの挑戦でもあります。

私は、17歳の夏、書の道を志し、これまで60年の間、書の美を追い続けて参りました。文字やことばは意味を表しますが、書は心を伝えます。また、漢字とひらがな・カタカナで表記する日本語にこそ日本の心が宿っていると考えます。本展では、日本の美を象徴する“さくら”や“富士山”、心に響く名言名句や俳句・短歌、想像をはるかに広げてくれる古代文字等々、多彩なテーマを取り上げ、“日本の心”を発信したいと思っております。

なお、別館ギャラリーにて、娘一家のファミリー展「書の四重奏」を併催いたします。是非、ご覧いただきたく、ご案内申し上げます。

＜幕田魁心 略歴＞

1947年 福岡県北九州市に生まれる

福岡県立戸畑高等学校卒業

大東文化大学中国文学科卒業

元 千葉大学非常勤講師

師 安藤揚石・豊島嘉穂

＜叙勲＞フランス社会功労月桂冠奨励勲章勲二等

＜著書＞37冊

『極める！シリーズ』『創作への道シリーズ』

『一期一会』『一字書～五字書』他

＜個展＞35回

北京、ニューヨーク、パリ、東京銀座画廊美術館

鳩居堂画廊、中尊寺、渋谷ヒカリエ他

＜作品収蔵＞マドレーヌ寺院(パリ)、NY総領事館

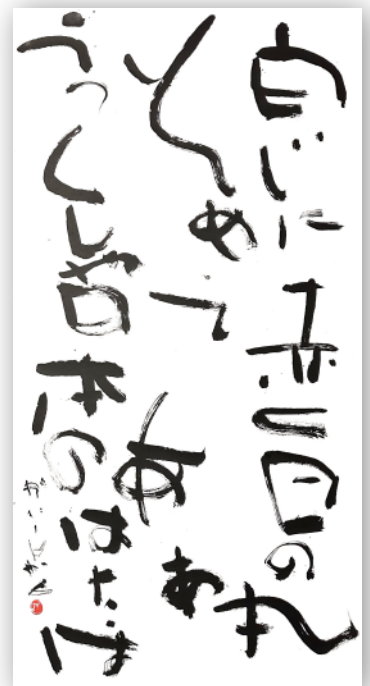
中国紹興市博物館、中尊寺他



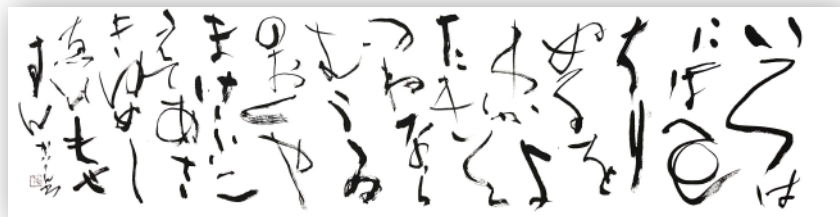
「天」



「雪月花」



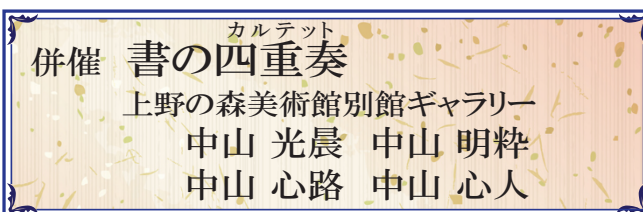
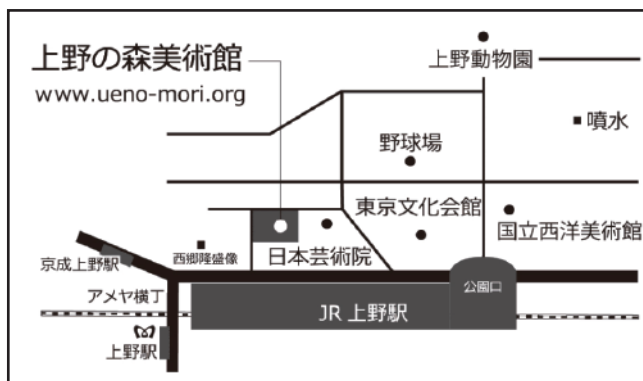
「日の丸の旗」



「いろは歌」



「子供たち」



講演会・席上揮毫 2026年1月31日(土)・2月1日(日) 13:30～